

2019 コレクション展Ⅴ

旅する美術

Art of Journey



高山辰雄《旅の薄暮》1986年

2019.12/6(金)～2/4(火)

《前期》12月6日(金)～1月7日(火)

《後期》1月9日(木)～2月4日(火)

*休展日:1月8日(水)は展示替えのため休展

大分県立美術館 3階 コレクション展示室

開館時間

■10:00～19:00 金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

観覧料

■一般:300円(250円) ■大学生・高校生:200円(150円)

※中学生以下は無料 ※()内は20名以上の団体料金 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金

※高校生は土曜日に観覧する場合は無料 ※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料

※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください



田能村竹田《稲川舟遊図(重要文化財)》
1830年頃(前期展示)

旅する美術

Art of Journey



橋口五葉《耶馬溪》1918年



江藤純平《ルノアールの庭1 オリーブ園》1963年(寄託品)



豊福知徳《流民》1957年



武田由平《入海》1936年(寄託品)

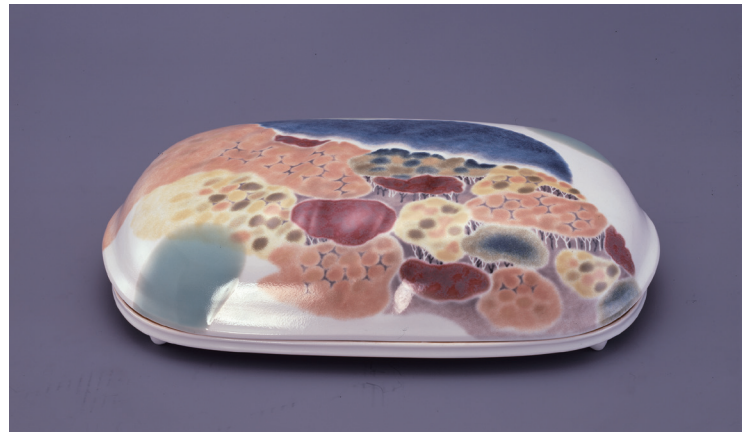


佐藤溪《煙突のある風景》1950年代

古より、私たちは人生そのものを旅にたとえ、旅そのものに多くの思いを寄せてきました。

浮世絵の名所絵の数々をはじめ、近代以降には、交通手段の発達から画家たちは異境の地に思いをはせるだけでなく、その旅先を訪れ、初めて目にする情景への驚きや感動を様々に描き出しています。

コレクション展V「旅する美術」では、古今東西の作家たちによる旅を契機に生まれた作品の多様な魅力を、旅を愛する作家の心情とともにご紹介します。あわせて、昨年度新しく収蔵された放浪の詩人画家・佐藤溪の作品を特集して展示します。



河合誓徳《彩》1990年

◎ギャラリー・トーク

2019年12月22日(日) 各14:00~

2020年 1月 5日(日)、1月19日(日) 各14:00~

★予約不要・要観覧券

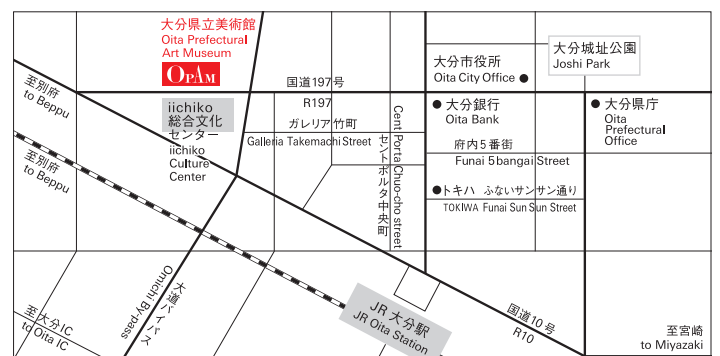
◎同時期開催の企画展

岡本太郎展

2019年12月26日(木)~2020年1月24日(金)

会場/1階 展示室A

★岡本太郎展会期中、半券提示でコレクション展を無料でご覧いただけます。



JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分 大分ICから車で10分

OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

〒870-0036 大分市寿町2番1号
Tel:097-533-4500
Fax:097-533-4567